

平成31年度 入学式 式 辞

桜の花も咲き誇り、春爛漫の今日の良き日に、兵庫県議会議員藤本百男様をはじめとしますご来賓の皆様、新入生の保護者の皆様のご臨席のもと、平成31年度兵庫県立社高等学校入学式を執り行うことができますことは、私どもにとってこの上ない喜びであり誠に嬉しく存じます。本校を代表し深く感謝申し上げます。

先ほど入学許可をされた第74回生196名の皆さん。ご入学おめでとうございます。職員一同、心より歓迎いたします。

そして保護者の皆様、お子様のご入学誠にありがとうございます。これまでお子様を育ててこられました皆様のご尽力に心より敬意を表しますとともに、私たち教職員に課せられた責任の重さに身の引き締まる思いでございます。どうか本校の教育活動にご理解ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

さて、今年の入学式は平成最後となり、5月から元号は令和となります。そのような記念すべき年に入学された皆さんは、大きな希望を持って高校生活を送ることと思います。本校の校訓は、「誠実 協調 創造」です。そして生徒信条には、「試練 克己 栄光」が掲げられています。皆さんはこの言葉の意味をしっかりとかみしめ、授業、学校行事、部活動、校外での活動など様々な教育活動において、経験を積んでいってほしいと思います。

そんな皆さんの入学に当たり、三つの気に留めておいて欲しいことを話します。

一つ目は、「感謝の気持ちを忘れない」ということです。

皆さんの活動には、多くの方々の協力が不可欠です。当たり前の生活を送るためには、ご家族の協力がなくてはなりません。また、部活動をするには、ご家族の協力はもちろん、顧問の先生、仲間が必要です。活動場所も必要になります。その活動場所は、学校が管理をしていますが、施設の維持管理には先生方だけでなく、事務室の方々や行政の方々の協力がなくてはなりません。さらに校外での活動をしたり、地域の行事に参加したり、専門的な知識を専門家から指導していただくためには、地域の方々をはじめ、多くの方々の協力が必要となってきます。このように考えると、自分一人でやっているように思えることも、実に多くの方々の関わりの中でさせていただいていることとなります。皆さんは一人で生活しているわけではありません。周りの方々への感謝の気持ちを持って、自らの能力を高めて行ってほしいと思います。

二つ目は、「失敗を恐れず前を向く」ということです。

発明家のトーマスエジソンは「私は失敗したことがない、ただ1万通りのうまくいかない方法を見つけただけだ」といっています。同じくパナソニックの創始者である松下幸之助さんは「失敗したところでやめるから失敗になる。成功するまで続けたらそれは成功になる。」と言っています。どちらも発明家として名を馳せた方ですが、失敗を失敗と思わず、前を向いて諦めずにやり抜くこと、想いをもってやり続けることで見えてくる世界があり、それが成功につながるというものです。失敗を恐れず、チャレンジをし続けることは高校時代にはとても大切なことです。とにかく前を向いて学校生活を送りましょう。

そして、三つめは「私の使命」を見つけてほしいということ です。

あいだみつをさんが残した「私がこの世に生まれてきたのは 私でなければできない仕事がある一つこの世にあるからなのだ」という言葉があります。「私にしかできないこと」「私だからできること」を見つけ、そのことに一生懸命に取り組めることはとても幸せなことだと思います。自らの使命を感じ、責任をもってやり抜くことができる力を身に着けて欲しいと思います。そのためには、「自分でもできること」は確実にやり遂げることが大切です。

す。「こんなこと」と思うことをしっかりやり続けることで確実に力はつき、周りの信頼を得ることができます。その上に「自分にしかできないこと」を加えることができれば、自らのやるべきことが見えてくるでしょう。それが「私の使命」です。高校時代には、その使命を感じるように自分自身を磨き、成長をしていって欲しいと思っています。

以上、皆さんに三点の願いを込めた話をしました。

しかしながら高校時代には悩みはつきものです。悩むことでいろいろなことがわかったり、今まで見えていなかったものが見えてきたりします。うまくいかないときには、友達、上級生、先生に相談してみてください。失敗を失敗と思わせないような良い知恵をもらえるはずです。一人で抱え込まずに、それでもしっかり悩んで、自らの答えを導き出してください。そのことが皆さんを成長させてくれます。しっかりと考える力を身に着け、自分で行動できるようにしていきましょう。

最後に職員一同、皆さんの成長を心から願っています。そして、みなさんをしっかりとサポートしていきます。そのことを保護者の皆様にもお約束し、皆さんの今後の頑張りと活躍を期待しまして式辞とさせていただきます。

平成31年4月8日

兵庫県立社高等学校

校長 若浦直樹